

資格取得推進

建設現場においては資格を有していなければできない業務・作業が多くあります。また、管理部門においても法律や経理などの高度な専門知識が求められる業務が増えています。当社では、資格の取得を自己啓発の一環として推進しており、一級建築士や技術士、一級施工管理技士、宅建士などの指定資格を取得した際には祝金を支給しています。

職種・階層別教育研修

技術系社員を対象にした職種・階層別教育研修では、品質・工程・安全・環境・原価などの専門教育を行うことにより、作業所長としての心構えや現場管理能力を備えた人材を育成します。また、座学による知識修得だけでなく技術者としてのノウハウ・知恵をつけるための教育として、現場での実地研修を行うこともあります。



新入社員研修



階層別教育 CAD研修



階層別教育

技術立社フォーラム

技術系社員だけでなく営業や管理部門等の事務系社員も含む全社員が「学ぶ場」として、多くの社員が参加できるように「建築分野」と「土木分野」に分けて計2日間開催しています。日本国内7拠点とベトナム統轄事務所をテレビ会議システムで結び、各回300名前後の役職員が参加し活発な討議が行われています。



ベトナム会場



東京会場

技術者教育履歴管理システム

作業所に勤務する技術系社員が、OJT教育における「原価管理」「工程管理」「品質管理」それぞれ達成すべき確認項目に対する進捗度を四半期毎に確認しています。本人の自己評価を作業所長が確認、母店の管理職が最終的に承認することで各個人の能力を図ることができ、他の現場に異動となっても能力に応じたOJT教育をすることができます。

BIM(Building Information Modeling)教育

設計社員については、実務レベルのBIMスキルをマスターするため、オリジナルのテキストや解説動画を用いて、習得レベルに応じた教育を行なっています。施工社員については、BIM対応物件を通じてBIMデータの活用等の教育を行い、設計～施工のBIM連携を推進しています。



設計でのBIM教育